

とし、北陸新幹線の建設前倒しなど経済効果の高い公共投資による需要創出を求めた。

成形品の開発などを手掛け、

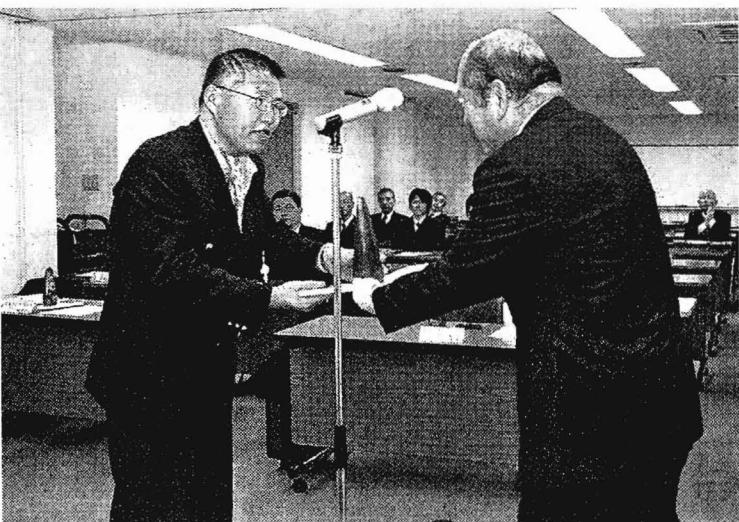
富山市ヤングカンパニービー大賞（北日本新聞社共催）の表彰式は26日、富山市の富山商工会議所ビルであり、グランプリ大賞のリンク大洋（富山市八尾町薄島、荒川公一社長）、奨励賞の日本エレテックス（同市大泉本町、建部則

久社長）、審査委員長特別賞の山勝（同市上二杉、山崎勝巳社長）の3社に賞状とトロフィーが贈られた。

富山市と富山商議所が実施10年程度の企業を対象に、今後の成長性、経営の革新性、新しい技術や環境への取り組みなどを基準に審査している。大賞のリンク大洋は、シリコンラバーやプラスチック

リンク大洋など表彰

富山市ヤングカンパニービー大賞



グラントロフィーを受け取る荒川社長（左）＝富山商議所ビル

時流に合った商品をスピーディーに提案していることが評価された。

表彰式には、3社の社長が

出席。増山三雄富山商議所副

会頭が「地域活性化の原動力になつてほしい」とあいさつした。記念講演会「地域特性を生かした集客・販路拡大戦略セミナー」も開かれた。

潜在的な購買力期待

川口不動産協理事長

全日本不動産協会（東京）

の川口貢理事長（写真左）は26日、小竹茂樹県本部長（同右）とともに北日本新聞社を訪れた。

川口氏は「厳しい環境が続いているが、ようやく底を打っていたが、ようやく底を打った」と話す。効率化につなげる。

富山ファースト・リースは昭和59年に設立され、売上高は約35億円（21年3月期）。平成元年に設立した富山ファースト機販の売上高は約15億円（同）。両社の事業は設立当初、新規リースと再リースに分かれていたが、現在はほぼ重複しているという。富山ファースト・リースを存続会社とする吸収合併方式とし、富山ファースト機販は解散する。同

高田政公全日本不動産協会常任相談役が同行した。

リース業2社合併

富山第一銀行は26日、ともに連結子会社でリース業の富山ファースト・リース（富山市掛尾町、岡本諦観社長）と

富山ファースト機販（同、筏井良三社長）が4月1日に合併すると発表した。業務内容が類似した両社の統合で経営資源やノウハウを一元化し、



社の社員は引き継ぐ。